

平成26年度こうちふるさと寄附金活用事業(実績)

◇ 平成25年度に頂きました449件、16,901,737円のご寄附は、下記の平成26年度の事業(4分野10事業)に活用させていただきました。

<分野1 こうちの「山」「川」「海」の環境を守り育てる>

○清流保全計画指標モニタリング事業(650千円)

物部川と仁淀川の本流及び支流において水質調査を実施しました。この調査により、物部川及び仁淀川の清流保全の取り組みの達成状況を把握するための指標を収集しました。今後、その指標を小中高校の環境学習などに役立てていきます。

○清流基準モニタリング事業(474千円)

四万十川の清流保全のためのモニタリング調査を実施しました。四万十川流域住民の皆さんに調査のご協力をいただくことで、清流を守ろうとする意識啓発に繋がりました。

○環境美化推進事業(1,356千円)

2月の県民一斉美化活動など県内各地で美化活動を実施するとともに、啓発用ポスターを作成し協力企業などの事業場や公共施設などに掲示しました。

○環境活動支援センター事業(1,535千円)

県民の環境活動や環境学習に対する支援を行うことで、環境にやさしいライフスタイルの輪を広げるとともに、県内小学校児童を対象とした「環境絵日記コンテスト」の実施や、地球温暖化防止のパネル展の開催などによる県内の地球温暖化防止に向けた普及啓発に取り組みました。



<分野2 ふるさとの文化と子どもたちを守り育てる>

○ふるさと教育推進事業(1,791千円)

郷土の偉人や歴史などの学習、ボランティア体験活動などの実施に対して支援を行いました。また、坂本龍馬について学ぶ学習教材を県内の小学5・6年生へ配布し、坂本龍馬をはじめ、郷土の歴史に関する知識・関心を高めました。

○全日制高等学校運営費(994千円)

中村高等学校の古くなった楽器を新たに購入しました。学校内の行事に留まらず、地域に根ざした演奏などでも頼りにされている同校の音楽部の楽器が更新されたことで、様々な行事やコンクールに対する生徒の意欲向上や積極的な取り組みなどに繋がりました。



<分野3 龍馬がふるさと「高知」を盛り上げる>

○龍馬パスポート事業(4,146千円)

県内の多くの観光施設などで特典が受けられるとともに、ステータスアップごとの特典やレアスタンプなどを新たに取り入れた「龍馬パスポートⅡ」を作成しました。観光客の県内全域での周遊やリピーター化を促進し、県内各地の観光地の賑わいの創出などに繋がりました。



<分野4 元気あふれるこうちをつくる>

○自主防災活動促進事業(2,517千円)

自主防災組織のリーダーとなる方を対象とする活動の活性化、持続的な運営及び防災に関する知識や技能のレベルアップなどを図る研修会や、実践的な防災訓練の研修会を実施しました。



○鳥獣被害対策普及強化事業(3,424千円)

狩猟の果たす役割を啓発するためのフォーラムを開催し、狩猟に関心を持っていた多くきっかけづくりを提供することで、狩猟免許の新規取得者の増加に繋がりました。また、捕獲技術の普及と向上を図るために、「わな猟シカ捕獲マニュアル」を作成し、狩猟登録者などを対象に配付しました。



○中山間等シェアオフィス推進事業(4,320千円)

地方で起業を考えている方を対象とした首都圏でのイベント開催によるPRや高知家シェアオフィス視察ツアーなどを実施し、本県への移住・シェアオフィスでの創業の実現に向けた取り組みを行いました。

